

## 「ホワイト物流」推進運動 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
東芝テック株式会社	代表取締役社長	池田 隆之	東京都	製造業	<a href="https://www.toshibatec.co.jp/">https://www.toshibatec.co.jp/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年7月11日
-------	------------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	荷主として推進しているロジ・イノベーション活動の一環として、物流事業者と協力し、効率化、ドライバ負担軽減施策について取り組めます。
2	A	③	パレット等の活用	荷役時間削減するため、パレット、カゴ台車、通い箱の輸送ツール活用に取り組めます。
3	A	④	荷主からの入出荷情報等の事前提供	物流事業者が事前の準備時間を確保するため、荷主として貨物を受領/発送する際に、入出荷情報等を早めに提供します。
4	A	⑥	集荷先や配送先の集約	トラック運転者の拘束時間を短縮するため、集荷先や配送先の集約について取り組めます。
5	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離トラック輸送の削減や環境負荷を低減するため、鉄道や船舶輸送活用に取り組めます。
6	F	①	(独自の取組) 物流を考慮した製品/梱包設計の推進	設計上流から設計部門と連携し、トラック等に積んだ時に無駄なスペースができないよう製品設計に取り組めます。
PR欄			東芝テックはバーコード、RFID(Radio Frequency IDentification)、ビーコン、画像などの自動認識技術を駆使して、幅広い分野におけるSCM(サプライチェーン・マネジメント)の構築を強かにサポートします。	